

日本ユニシスグループ 川崎信用金庫の統合 OA システムを全面刷新

— プライベートクラウドやシンクライアントなど新たな技術の採用により
セキュアで安定したシステム統合基盤を再構築し、運用負荷軽減、コスト低減を実現。
利用者目線の統合 OA システムにより、地域金融機関の顧客サービス強化を支援 —

日本ユニシス株式会社（本社：東京都江東区、社長：黒川 茂、以下 日本ユニシス）など日本ユニシスグループは、川崎信用金庫（本店：川崎市川崎区、理事長：草壁 悟朗）の統合 OA システムを全面刷新し、全店で稼働開始しました。

本システムは、川崎信用金庫の職員が利用するパソコンや複合機・プリンタ、メール、金庫内のポータルサイト、勘定系を含む営業店ネットワーク、インターネット接続環境など、日々の業務を支える重要システムです。

神奈川県を中心に地域に根ざした活動を展開し、預金量、融資量ともに全国トップクラスである川崎信用金庫では、顧客サービス強化へ一層注力するために、よりセキュアで安定稼働し、職員が簡単に利用でき、さらに今後の業務形態の変化にも柔軟に対応できる統合 OA システム構築を目指して、ハードウェアなどの更改時期に合わせた OA システムの全面刷新を決定しました。

日本ユニシスグループは、グループの総合力^(注1)に基づく豊富なノウハウ・実績と、利用者目線での提案が評価され、システム構築パートナーに選ばれました。

新統合 OA システムは、日本ユニシスグループが提供するインターナル（設置型）・プライベートクラウドパッケージ「U-Cloud @IPCP[®]」^(注2)によるサーバーの仮想化統合（約 200 台のサーバーを 35 台のブレードサーバーに統合）や、全店のパソコンにシンクライアント採用（レスポンスとセキュリティ向上）など新たな技術を積極的に取り込み、OA 環境を全面的に再構築しました。

ホームページ公開や Web 閲覧、メール送受信は、日本ユニシスが提供する「信用金庫向け共同利用型インターネット接続サービス」を利用しています。

新統合 OA システムの主な特徴は、以下のとおりです。

1. 利用者目線で簡単に利用できる OA システムで、業務効率改善と顧客サービス向上を支援
 - ・各種ソフトウェアをシンクライアントサーバー上で動作させることで、従来に比べてパソコン操作上のレスポンス向上やログオン時間の短縮を実現し、業務効率を改善します。
 - ・「Microsoft[®] SharePoint[®] Server」で金庫内ポータルサイトを再構築し、ポータルトップ画面に金庫内の最新情報を集約し、職員が必ず見る仕組みを実現しています。これにより、職員が日々の業務で必要な情報の収集・共有を活性化し、地域顧客へのより一層充実したサービス提供を支援、顧客サービス向上・営業力強化に貢献します。
 - ・IC カード認証、生体認証などの多要素での認証強化に対応する、認証基盤ソフトウェア「SecureSuite[®]V（セキュアスイート ファイブ）」^(注4)を採用し、パソコンログオンの認証時や各業務システムの認証時にシングルサインオン機能を利用することにより、利用者が ID やパスワードを入力することなく、便利かつ安全に利用できます。
2. システム基盤の全体最適化で、システム運用負荷軽減とコスト低減を実現
 - ・統合バックアップ・統合運用監視システムの導入により、システムの運用を自動化・一元化しています。これにより、システム運用負荷の軽減を実現し、システム部門を運用保守業務から、顧客サービス強化や業務効率改善に向けたシステム企画業務へとパワーシフトすることで、競争力強化を図ります。

- ・サーバーの仮想化統合・標準化により、従来の個別最適のシステム構築に比べて構築・運用保守にかかるコストの低減を実現しています。また、今後、他の業務システムについても、拡張性を備えたプライベートクラウド基盤への統合や、統合運用機能を共通利用することで、システムの全体最適化をさらに推進します。

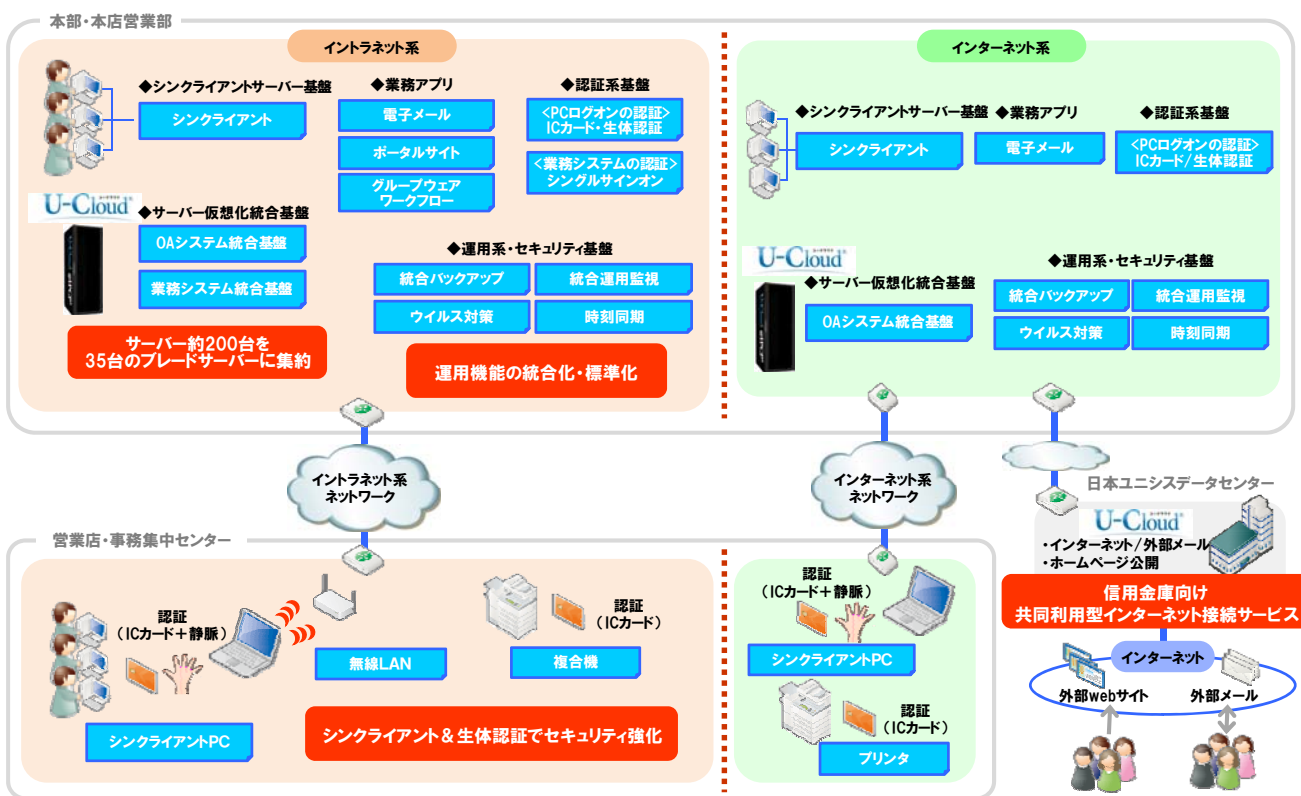
3. システムの安定稼働と、セキュリティ対策のさらなる強化を実現

- ・ハードウェアの完全二重化や企業内クラウドに必要な機能を実装したオールインワンのプライベートクラウドパッケージ「U-Cloud @IPCP」の採用により、システムの可用性を向上し安定稼働を実現しています。これにより、職員の日々の業務に密接する OA システムのシステム停止リスクを低減し、職員の円滑な業務遂行に貢献します。
- ・またパソコンにデータを保持しないシンクライアントを採用しています。これにより、内部からの不正な情報漏洩を防止し、地域顧客からのより一層の信頼性向上を図ります。
- ・ホームページ公開や Web 閲覧、メール送受信については、「U-Cloud® IaaS」^(注3) を用いた、実績のある「信用金庫向け共同利用型インターネット接続サービス」を有効活用しています。最新の設備を備えた郊外型のデータセンターにおいて、強固なセキュリティ対策を行い、安全・安心な 24 時間 365 日稼働のサービスを提供します。

日本ユニシスグループは、今回の川崎信用金庫での実績をもとに、グループの総合力に基づいて、従来の勘定系と情報系というシステム単位の目線やソリューション単位の枠にとらわれず、ICT 全体最適化の観点で、サーバー仮想化統合や共同利用型サービスなどの積極的な提案を進めることで、今後も地域金融機関の競争力強化を支援していきます。

以上

■川崎信用金庫「新統合 OA システム」の概要図



注 1：日本ユニシスグループの総合力

日本ユニシスグループは、営業・開発・保守が三位一体となり、グループ総合力を結集して、お客さまにおける経営課題の認識から解決に至るまでの一貫した ICT ソリューションサービスを提供しています。

川崎信用金庫のプロジェクトでは、日本ユニシスが中核となり、グループ会社のユニアダックス（システム基盤の設計、構築、運用保守、ネットワークシステムの構築、パソコンの導入展開、セキュリティシステムの構築）、USOL 東京（プロジェクトマネジメントオフィス、移行）など各社が密に連携して、提案から開発・運用までを行いました。

注 2：インターナル（設置型）・プライベートクラウドパッケージ「U-Cloud @IPCP」

お客さまのデータセンターに仮想環境・クラウド環境を構築するために必要な製品とサービスをオールインワンで提供する、日本ユニシスグループのプライベートクラウドパッケージです。

サーバー、ネットワーク、ストレージなどのハードウェア機器、仮想化ソフトウェア、運用管理ソフトウェアをパッケージングして提供します。

注 3：日本ユニシスグループのクラウドサービス「U-Cloud® IaaS」

企業情報システムの基盤となるサーバー、ストレージ、ネットワークリソース、デスクトップを「必要な時に、必要なだけ」利用できる企業向けエンタープライズ・クラウドサービスです。

注 4：認証基盤ソフトウェア「SecureSuiteV（セキュアスイート ファイブ）」

ユニアダックス（旧ネットマークス^(注5)）が開発・販売する「SecureSuiteV」は、IC カード認証、指紋認証、ワンタッチ USB キーなどの多要素認証に対応する認証ソフトウェアです。様々な認証の組み合わせを設定することで、柔軟に認証手段を選択することが可能なマルチメソッド認証も可能です。また、Windows®ドメインやシンクライアント（仮想化）環境へのログオン認証を強化し、不正ユーザーによるなりすましログオンを防止します。

注 5：ユニアダックスとネットマークスの合併統合

日本ユニシスは、2014 年 3 月 1 日付けで、日本ユニシスグループのユニアダックスとネットマークスを合併統合しました。存続会社はユニアダックスです。

http://www.unisys.co.jp/news/nr_131127_uniadex_netmarks.html

■関連 URL：

- 「U-Cloud @IPCP」 <http://www.unisys.co.jp/services/ict/ipcp/>
- 「U-Cloud IaaS」 <http://www.unisys.co.jp/services/ict/iaas.html>
- 「日本ユニシスのマイクロソフトプロダクト」 <http://www.unisys.co.jp/services/microsoft/>
- 「日本ユニシスグループ」 <http://www.unisys.co.jp/com/group.html>
- 「SecureSuiteV」 <http://www.netmarks.co.jp/product/netmarks/ssv.html>

* U-Cloud、U-Cloud @IPCP は、日本ユニシス株式会社の登録商標です。

* SecureSuite（セキュアスイート）は、ユニアダックス株式会社の登録商標です。

* Microsoft、SharePoint、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

* Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。

* その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載のニュースリリース情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。